



日本共産党議員団
2015.1.29. NO. 1287.
ご相談はお気軽に
TEL とも 3905-0970
FAX さがらとしこ事務所
赤羽北3-23-17
(バス停「赤羽北3丁目」、メガシティ近く)

◎ 気温の変化がはげしくて、体調管理が大変です。私も風邪が発熱。インフルエンザではなかったので、ホッとしました。どうぞ、皆様も気をつけてください。

国会はじまり、共産党は公約の21と、「政党助成法廃止法案」と提出しました。

◎ 26日開会の第189回通常国会は、6月24日まで150日間の会期。テレビ中継では、衆議院本会議場の最前列に、池内さおり議員の姿がありました。これからは、内閣委員会での質疑の様子も注目です。傍聴や国会要請行動にも、ぜひ、いっしょにご参加ください。

さっそく、署名へのご協力ありがとうございました。

◎ 「廃止法案」を成立させるためには、国会内での多数派の獲得が必要で、各党各会派へのよびかけをすすめてゆきますが、国民世論と運動の広がりが決定的です。

署名を大きく広げて下さい。回収は、さがら事務所

でおこなわせていただきます。事務所入口にある郵便受けもご活用ください。

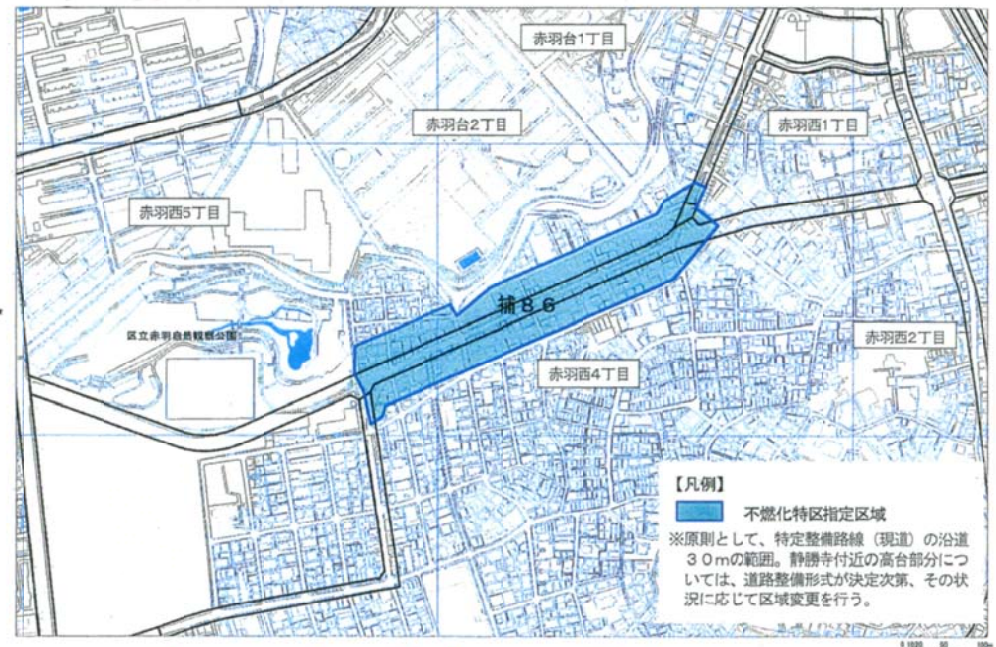
◎ 署名用紙もありますから、声をかけて下さい。

甘い香りのコウバイ(蝉梅)
1月~2月にかけて黄色い花をつける落葉低木です。花はすきとおっていて、絵筆で表現するのはむかしから、写真にはしました。



4 赤羽台団地からヌヴェル赤羽台へ見守りつづけるオオシマザクラの巨樹 (赤羽台2丁目)

◎ 赤羽台団地の建替えがすすめられ、写真のように、Ⅲ期建替住宅はこの夏に完成、引っ越しがおこなわれる予定です。1DK、1LDK、2LDK、3LDKのタイプ、約500戸。
◎ そして、右の奥にみえる建物の1F、2Fには区立赤羽台保育園が引っこいてきます。200名の大規模保育園は初。



86号線からくらし・環境・文化遺産をまもる住民の会
充足総会が開催されます。2月1日(日)1時半~西立井あき館

「見通し立たぬ」自治体悲鳴

中央社保協調査

現状さらに悪化
中央社保協の前沢淑子事務局長の話、2度にわたって地域支援事業への移行が困難との自治体の生の声を届けたにもかかわらず、国は制度を実施しようとしています。

制度の実施は、「保険あって介護なし」の現状をさらに悪化させ、利用者とその家族に犠牲を強いられるものです。誰もが必要なサービスを安心して受けられるように、世論と運動を強めていきます。

今回の緊急調査は、14年9月から11月にかけて、47都道府県の社保協を通じて自治体に依頼。同年12月末までに、35都道府県の1057市区町村から回答がありまし

「見通し立たぬ」は73%で、4%が「未定・検討中」としています。

財源に不安が

医療・介護総合法案が昨年の通常国会に提出されるのに先立ち中央社保協が行った「全国市町村介護保険見直しに関する緊急調査」（13年11月から12月）では、31・4%の自治体が移行は「不可能」としていました。理由として、「NPO（民間非営利法人）など国が想定する団体がない」「財政やマンパワーが不足」などの回答が、「可能」とした自治体からも「財源確保が問題」など不安の声が寄せられています。

「多様なサービス」の確保を「できる」としたのは9%だったのに対し、

「国は4月から、要支援1・2の人が受けている」「訪問介護」「通所介護」を介護保険の対象から外し、「地域支援事業」として市区町村に移行します。全国一律の基準も廃止。サービスは、専門知識・資格をもたないボランティアなど「多様な担い手」による「多様なサービス」を行うとしています。

「話が急すぎ」

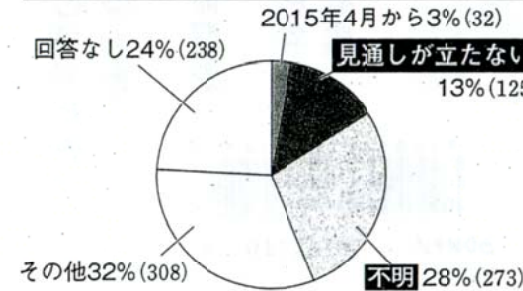
「見通し立たぬ」と答えた市区町村は「財源、担い手の確保が不明」（東京）、「人材確保の見通しが立たぬ」（愛媛）、「話が急すぎる」（宮崎）などの声を寄せています。

「話を急すぎ」国に対して、「給付費削減を柱にしたものであり、介護サービスを必要とする人たちの生活について軽視されている」（北海道）、「保険料引き

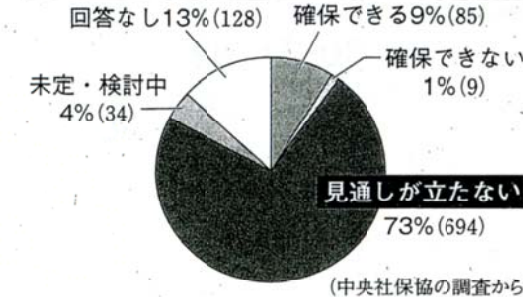
地域支援事業への移行時期について、「15年4月から」と答えた市区町村は3%のみ。「見通し

「全国市町村介護保険改定に関する緊急調査」

「地域支援事業」への移行時期（976市区町村が回答）



「多様なサービス」の確保は（950市区町村が回答）



2015.1.29 「社会福祉」 No.1287

介護保険

ことし4月から、介護保険が要支援の人への「訪問介護（ヘルパー）」「通所介護（デイサービス）」と、市区町村の事業に移すという国の方針

に対して、「サービス確保の見通しが立たない」という声が、自治体に広がっています。

1/25付「しんぶん赤旗」には、右のように中央社会保障推進協議会（中央社保協）が実施した「全国市町村介護保険改定に関する緊急調査」の結果が明らかに。

北区でも、この4月からの移行はできぬ見通しとなっています。したがって、当面は、これまでどおりの対応となります。

詳細については、北区議会第1定例会の議案、予算案で示されることとなります。

さがらどど区議とともに

春を呼ぶつどい

日時: 2015年 2月7日 (土) 午後1時30分開会

場所: 区立綱ヶ丘中学校ラウンジルーム

*4階ですがエレベーターもあります。ご利用ください。

都営住宅の申込み 2/2~2/13 (月) (金)

ポイント方式と単身用、シルバーヒョップなど
ご相談は、3905-0970 さがら事務所へ